

# KSN 通信 VOL.100

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

KSN 通信は、このたび第 100 号の刊行を迎えました。月日が流れるのは早いもので、平成 20 年 6 月に第 1 号を刊行してから、実に 8 年以上もの歳月が経過しております。ここまで続けてこられたのは、ひとえに皆様のご支援の賜物と感謝しております。今後とも、弊社ともども本通信へのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## ■ リサイクルニュース

### 平成 26 年度の食品廃棄物等の年間発生量及び食品循環資源の再生利用等実施率

農林水産省より、「食品循環資源の再生利用等実態調査結果」と「食品リサイクル法に基づく定期報告結果」を用いて推計された平成 26 年度の食品廃棄物等の発生量及び食品循環資源の再生利用等実施率が公表されました。推計結果は下表のとおりになります。

業種	食品廃棄物等の発生量（単位：千トン）				食品循環資源の再生利用等実施率			
	26 年度	対前年増減率	(参考)25 年度	(参考)24 年度	26 年度	目標値	(参考)25 年度	(参考)24 年度
食品産業計	19,532	+1.4%	19,270	19,163	85%	—	85%	85%
食品製造業	16,055	+0.7%	15,936	15,804	95%	95%	95%	95%
食品卸売業	270	+28.8%	210	219	57%	70%	58%	58%
食品小売業	1,269	+2.4%	1,239	1,224	46%	55%	45%	45%
外食産業	1,938	+2.8%	1,884	1,916	24%	50%	25%	24%

## ■ 環境ニュース

### 「地域循環圏形成の手引き～地域内にある循環資源の利用拡大に向けて～」

平成 24 年 7 月、環境省より、「地域循環圏形成推進ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）が地方公共団体等向けに公表されていましたが、このガイドラインの内容を補完する「地域循環圏形成の手引き～地域内にある循環資源の利用拡大に向けて～」（以下「手引き」という。）が新たに公表されました。手引きでは、ガイドラインを補完し、行政、事業者、住民・各種団体等のそれぞれが、地域循環圏の形成を一層促進するに当たって実施する必要がある内容として、(1)基本構想・計画の策定段階、(2)人材・組織の形成段階、(3)事業の実施の段階、等について具体的に示された上で、参考となる資料・ツール等が整理されています。

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004